

市民協働

誰もが認め合い、力を合わせ、笑顔と活力にあふれるまち

豊かな心を育む文化芸術活動の推進

目指す姿

若者から子育て世代を中心に幅広い年齢の市民が、宗像ユリックスやコミュニティ・センターなどを拠点に様々な文化芸術を享受し、また活動することで笑顔があふれるまちづくりができています。

現状

- ・文化芸術の多様化にともない、市民の文化芸術に対するニーズも多様化している。
- ・市民が文化芸術活動を体験・発表する機会はあるが、事業によっては出演者、鑑賞者の固定化、高齢化が進んでいる（若者から子育て世代までの体験・発表の機会が少ない）。
- ・市内で文化芸術活動に関わる人のすそ野は広がっている。
- ・多様な団体や個人が文化芸術振興に取り組んでいるが、市外の人たちにも知れ渡るような文化芸術の創出に至っていない。
- ・市内の学校へ文化芸術のアウトリーチ事業は実施しているが、児童・生徒・学生と連携した事業が少ない。

課題

- ・宗像ユリックスを中心に幅広い年齢の市民が参加する様々なジャンルの文化芸術を体験、鑑賞できる機会を創出していく必要がある。
- ・若者から子育て世代を中心に、より多くの市民が市民文化芸術活動の体験・発表の場として参加できるように、文化事業や地域のイベントを充実させる必要がある。
- ・地域で活躍する文化芸術活動の担い手が更に成長できるように、個人や団体の育成を支援する必要がある。
- ・市の魅力向上に寄与する文化芸術の創出を目指す必要がある。
- ・市内の学校と連携し、児童・生徒・学生が継続的で多様な文化芸術活動に取り組み、学校の枠にとらわれない連携事業を創出する必要がある。

現状・課題分析の根拠となる
データや写真

目標（KPI）

KPI(目標)	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和16年度)
18歳以上49歳以下(若者から子育て世代まで)が最近1年間に、公演や展覧会などで文化、芸術、娯楽などを直接鑑賞した割合	56%(令和4年度) ※令和5年度は未調査	70%

写真

写真

写真

主な取り組み

- ・市民ニーズに合った幅広いジャンルの文化芸術事業を実施
- ・常に市民活動を注視しながら、子どもを中心に多くの人が参加できるよう、おなかつこども芸術祭、おなかつ芸術祭、おなかつ吹奏楽祭及びおなかつ文化祭を実施
- ・文化芸術活動に関する補助金を活用し、若手芸術家を中心に多様な団体や個人の活動（特に事業開始時の活動）を支援
- ・宗像ユリックスを中心に市内で開催される音楽、芸術などの大型イベントへの支援
- ・学校や地域及び文化協会等と連携し、小学生の体験的な学習活動の支援や中学校部活動の地域移行を実施

関連する計画

- ・宗像市文化芸術のまちづくり10年ビジョン
- ・宗像市文化芸術の推進によるまちづくりアクションプラン（仮）